

令和3年度 学校評価に関するアンケート調査結果

◎「自己評価」(生徒・保護者・教職員による評価)

プラス評価(そう思う、だいたいそう思う)
マイナス評価(あまりそう思わない、思わない)

◎「関係者評価」(学校評議員・PTA役員・地域住民による「自己評価」に対する評価)

プラス評価(全体的に良い評価だと思う、まずまずの評価だと思う)
マイナス評価(あまり良い評価とは思わない、良い評価ではない)

No	項目	自己評価						関係者評価	
		生徒		保護者		教職員		プラス評価	マイナス評価
		プラス評価	マイナス評価	プラス評価	マイナス評価	プラス評価	マイナス評価		
1	苫小牧中央高校の生徒は、挨拶やマナーなど基本的な生活習慣が身につけており、けじめある学校生活を送っている。	100.0%	0.0%	87.5%	4.5%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
2	学校の雰囲気良く、みな協力し合いながら仲良く生活している。	95.6%	2.9%	83.0%	12.5%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
3	私は(子どもは)校則を守り学校生活を充実させるよう日々努力している。	98.5%	0.7%	95.5%	4.5%	-	-	100.0%	0.0%
4	私は(子どもは)(生徒は)授業に真面目に取り組んでいる。	95.6%	3.7%	78.4%	20.5%	86.7%	13.3%	87.5%	12.5%
5	先生達はわかりやすく熱心に教えてくれる。	94.9%	2.9%	-	-	-	-	100.0%	0.0%
6	先生達は熱意をもって学習指導・生活指導にあたってくれている。	-	-	76.1%	14.8%	93.3%	6.7%	100.0%	0.0%
7	私は(子どもは)(生徒は)卒業後の進路のことを意識して、学校生活を送っている。	86.0%	12.5%	72.7%	21.6%	93.4%	6.7%	87.5%	12.5%
8	先生達は進路についてアドバイスをし、必要な資料等を提供してくれる。	87.5%	3.7%	-	-	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
9	先生達は健康や安全面、感染症対策についてていねいに指導してくれる。	100.0%	0.0%	83.0%	8.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
10	部活動は活発で充実している。	94.1%	3.7%	81.8%	10.2%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
11	コロナ禍ではあるが、感染症対策をしっかりしながら、生徒会行事(中央祭など)や、講演会・出前講座などにも積極的に参加している。	96.3%	1.5%	-	-	93.3%	6.7%	100.0%	0.0%
12	子どもは生徒会行事(中央祭など)や、講演会・出前講座などにも積極的に取り組んでいるようだ。	-	-	76.1%	12.5%	-	-	100.0%	0.0%
13	学校はコロナ禍ではあるが、感染症対策に十分配慮しながら教育活動推進のために努力している。	-	-	84.1%	10.2%	-	-	100.0%	0.0%
14	私は本校教職員として資質能力向上の研鑽に努めている。	-	-	-	-	100%	0.0%	100.0%	0.0%

【学校評価の結果について】

(1) 今年度も昨年に続き、コロナ禍の中で多くの学校行事や部活動の大会が中止や縮小となるなど、学校生活全般にわたって様々な制限・制約を受けながらの一年となった。

(2) 今年度の学校評価の結果から伺えることをまとめてみたい。

- ①生徒・保護者・教職員による自己評価
- 生徒～コロナ禍の中でも、けじめを持って意欲的に学校生活を送っている様子が伺える。
 - 保護者～わが子がけじめのある学校生活を送っていると感じながらも、学習面や進路面などについてはやや心配な面があることが伺える。
 - 教職員～自らの資質能力向上の研鑽に努めながら、熱意を持って子どもたちに接し指導していることが伺える。

- ②学校関係者からの生徒・保護者・教職員による自己評価に対する評価(関係者評価)
- 学校関係者～すべての項目に対して、自己評価に対する客観的な評価と建設的なご意見を頂くことができた。特に、生徒・教職員の自己評価に比べ、保護者の評価がやや低くなっている点については、学校生活の内容や教職員の取組等を保護者により一層丁寧に伝えていく工夫・努力が必要とのご指摘を頂いた。

(3) 今年度の自己評価・関係者評価をもとに、次年度に向けて更なる改善・向上を目指し努力していきたい。